女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No.2

(平成16年10月分)

<u>NO.2</u>		(平成16年10月分)
号 機	1 号機 定期検査	第16回定期検査
件 名	主蒸気隔離弁の傷について	
月 日	平成16年10月6日(水)	発生 発見 確認
場所	原子炉建屋 設 備 主蒸気隔離弁	安全上重要 な系統
設備概要	主蒸気隔離弁は、原子炉から発生した蒸気をタービンへ導く配管4本(主蒸気配管)に設けられている弁です。原子炉格納容器の内側と外側それぞれに4台ずつ(計8台)設置されており、主蒸気配管から主蒸気が漏えいした場合等に隔離する機能をもっています。	
所 見	・主蒸気隔離弁の分解点検において、弁体パイロットシート ¹ 部の浸透探傷検査を行ったところ、1Bの弁に17個、1Dの弁に2個の傷(長さ約1~6mm)が確認されました。(6日) ・同様に、主蒸気隔離弁スタンション ² の廻り止め溶接部(1本に2箇所の溶接)の浸透探傷検査を行ったところ、1Cの弁において、4本のスタンションの内1本に1個の傷(長さ約5mm)が確認されました。(6日)・また、主蒸気隔離弁1Dのカバーフランジ ³ 面の手入れを行うため、取外したところ、カバーフランジ面に傷(長さ約30mm、幅約0.2mm)があるのが確認されました。(6日)・これらの傷は、いずれも弁の機能に影響を与えるものではありませんが、傷の認められた箇所については、すべて補修致しました。 1パイロットシートとは、主蒸気隔離弁内に設置されているパイロット弁(小弁)用の弁座。 2スタンションとは、小弁用スプリングを固定しているネジ。3カバーフランジとは、主蒸気隔離弁上部の蓋のフランジ。	
	主蒸気隔離弁概要図 カバーフランジ面 原子炉 圧力容器 原子炉 圧力容器 原子炉給水ポンプ 原子炉給水ポンプ	